



下戸田ささら獅子舞関係資料一覧

〒335-0021 戸田市大字新曽 1707 TEL442-2800 HP <https://library.toda.saitama.jp/>

下戸田ささら獅子舞は、戸田市中町（旧下戸田）に伝わる民俗芸能です。寛政年間（1789～1801）頃に始まり、昭和49年（1974）戸田市の指定文化財*になりました。今回は、「下戸田ささら獅子舞」に関する資料を紹介します。

*資料によって、無形文化財とするものと、無形民俗文化財とするものがあります。

★調べ案内「[下戸田ささら獅子舞について調べるには](#)」を合わせて利用してください。

下戸田ささら獅子舞関連資料目次

1 参考資料	2 埼玉県関連の郷土資料	3 戸田市関連の郷土資料
4 視聴覚資料	5 新聞記事	6 当館未所蔵資料

【1 参考資料】 ※「ささら」の意味を調べられます。

◆百科事典

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『日本大百科全書』 10	小学館	1986	R031	本館2階・参考資料室
	p.124「箆 ささら」 ささらは、民俗芸能で用いる体鳴楽器で、「すりざさら」と「びんざさら」があることが分かります。			
『総合百科事典ポプラディア』 4[新訂版]	ポプラ社	2011	R031	本館2階・参考資料室
	p.297「ささら」 日本の民俗芸能で使われる竹でできた楽器で、「すりざさら」と「びんざさら」があることが分かります。子供でも使える百科事典です。			

◆民俗芸能について調べるための辞典

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『日本民俗大辞典』 上	吉川弘文館	1999	R380.3	本館2階・参考資料室
	p.695「ささら」 ささらは、民俗芸能で用いられる体鳴楽器で、関東地方の三匹獅子舞等で多く使われることが分かります。			
『総合日本民俗語彙』 第2巻 改訂	平凡社	1977	R380.3	本館2階・参考資料室
	p.628「ササラ」 関東各地の獅子舞のこと。ササラを手を持って舞うことから名が付けました。			

◆国語辞典

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『広辞苑』	岩波書店	2008	R813.1	本館 2 階・参考資料室
	<p>p.1120「ささら[箆]」 ささらは、田楽、説教、歌祭文、田植囃子等で使われる竹製の民俗楽器ということが分かります。</p>			
『日本国語大辞典』 第6巻[第2版]	小学館	2001	R813.1	本館 2 階・参考資料室
	<p>p.21「ささら[箆]」 ささらは、竹の先をこまかく割って束ねたもので、田楽、説教、歌祭文等に用いた民俗芸能の楽器の一種ということが分かります。</p>			

【2 埼玉県関連の郷土資料】

◆郷土資料目録

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『わたしたちの埼玉を調べる“はっけん”応援します!』	埼玉県図書館協会	2013	T025.8	本館 2 階・郷土資料架
	<p>p.10「はっけん戸田市 下戸田ささら獅子舞」 埼玉県内市町村の偉人、伝統芸能、産物等を調べる子供のための本のリストです。下戸田ささら獅子舞の概要、獅子舞の意味及び舞を調べるための本を紹介しています。※子供向け</p>			

◆百科事典※ささらの意味を調べられます。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『埼玉大百科事典』 第2巻	埼玉新聞社	1981	T031	本館 2 階・郷土資料架
	<p>p.434「ししまい 獅子舞」 伴奏楽器ささらが獅子舞の代名詞ということが分かります。</p>			

◆神社について書かれた本※下戸田ささら獅子舞の奉納神社から調べました。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『埼玉の神社』	埼玉県神社庁	1998	T175.9	本館 2 階・郷土資料架
	<p>p. 494-497「氷川社ひかわしや(戸田市中町)」 下戸田ささら獅子舞の夏祈禱の様子、回る順番、氏子が伝える獅子舞の伝説及び昭和 49 年戸田市の無形文化財になったことが分かります。</p>			

◆埼玉県の歴史について書かれた本※埼玉県内の獅子舞を調べられます。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『新編埼玉県史』 別編 2 民俗 2	埼玉県	1986	T213.4	本館 2 階・郷土資料架
	<p>p.421「獅子舞」、p.427「獅子頭」 埼玉県内の獅子舞に関する記述です。ささら獅子舞の名前の由来、獅子頭(竜頭形式)の分布地域等が分かります。</p>			

[▲ページのトップに戻る。](#)

◆文化財について書かれた本※下戸田ささら獅子舞を調べられます。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『市町村指定文化財目録』	埼玉県県政情報資料室	1980	T703.8	本館 2 階・郷土資料架
	<p>p.23「9 戸田市-13 無文 下戸田ささら獅子舞」</p> <p>昭和 54 年 11 月 30 日現在の埼玉縣市町村指定文化財を収録した目録です。下戸田ささら獅子舞が戸田市の無形文化財であること、獅子舞の概要、所在地、所有者及び指定年月日が分かります。</p>			

【3 戸田市関連の郷土資料】

◆戸田市の歴史について書かれた本

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田の歴史と文化』	戸田市秘書課・市史編さん室	1978	T213.4	本館 2 階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.45「下戸田の獅子舞」</p> <p>下戸田の獅子舞が、陰暦 6 月 15、16 日と 9 月の節句の 2 回、氷川神社と稲荷神社の前でくりひろげられる無形文化財であることが分かります。歌の舞い、大刀の舞い及び大蛇の舞いを 11 人で演じます。</p>			
『戸田むかし史ある記』 <small>ふみ</small>	戸田市教育委員会	1982	T213.4	本館 2 階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.7「氷川神社とささら獅子舞」、p.88「指定文化財一覧-市指定文化財」</p> <p>獅子舞の開催時期、目的、竜頭一人立ち三頭獅子舞であること、昭和 49 年 3 月戸田市無形文化財に指定されたこと等が分かります。</p>			
『戸田市史』 民俗編	戸田市	1983	T213.4	本館 2 階・戸田市関連郷土資料
	<p>p. 1117「獅子舞」、p. 1118-1129「下戸田の獅子舞」</p> <p>中町(旧下戸田)の獅子舞が近郷でも見られない貴重なものであること、獅子舞の開催日時、場所、組織、役割、稽古、用具、衣装、演技、伝説と来歴(市の無形文化財指定)等が分かります。</p>			
『戸田市史年表』	戸田市	1991	T213.4	本館 2 階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.133-134「昭和 49 甲寅 1974.3.30」</p> <p>下戸田ささら獅子舞が戸田市の無形文化財に指定され、「広報とだ」に掲載されたことが分かります。</p>			

◆地方行政について書かれた本

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『広報とだ』 昭和 48 年 1 月 1 日発行(第 179 号) (『広報とだ』 昭和 48 年 合本所収)	戸田市役所秘書課	1973	T318.2	本館 2 階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.6「新春対談郷土文化をさぐる」</p> <p>「下戸田のしし舞い」についての対談です。獅子頭が竜頭なのは、享保の改革で新田開発が盛んだったことから水不足に関連して採用されたかもしれないこと、他地域と異なり獅子が出た家を最初に舞わないこと等が紹介されています。</p>			
『広報とだ』 昭和 51 年 1 月 5 日発行(第 242 号) (『広報とだ』 昭和 51 年 合本所収)	戸田市役所秘書課	1976	T318.2	本館 2 階・戸田市関連郷土資料
	<p>p.13「表紙説明《下戸田のしし舞い》」</p> <p>下戸田の獅子舞の起源、奉納目的及び昭和 49 年 3 月 30 日戸田市の無形文化財に指定されたことが分かります。</p>			

『広報戸田』昭和60年 2月1日号(第437号) (『広報戸田』昭和60 年合本所収)	戸田市役所秘書課	1985	T318.2	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.4「 伝統を守る人 下戸田「ささら獅子舞」 保存会会長の話。下戸田ささら獅子舞の歴史、現状、昭和59年市の援助で氷川神社内に収蔵庫を建てたこと、昭和59年度「埼玉県文化ともしび賞」を受賞したこと等が分かります。			
『戸田市市勢要覧』 1996	埼玉県戸田市役所	1996	T318.2	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.27「 「戸田市30年誌」1974-75[昭和49-50年]1974年3月 下戸田の「ささら獅子舞」が、1974年3月戸田市の無形文化財に指定されたことが分かります。			
『戸田市勢要覧』2004	埼玉県戸田市	2004	T318.2	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.48「 戸田なんでも事典「戸田のアイウエオ」 下戸田ささら獅子舞が戸田市指定文化財であること、獅子舞の起源、開催時期、奉納目的、形式及び演目数が分かります。			
『戸田市勢要覧』2008	戸田市	2008	T318.2	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.11「 心をつなぐイベント歳時記 下戸田ささら獅子舞の起源、目的、開催時期・場所、獅子舞の形式及び戸田市の無形民俗文化財に指定されていることが分かります。			
『戸田市勢要覧』2016	戸田市政策秘書室	2016	T318.2	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.35「 文化財巡りしてみませんか? 下戸田ささら獅子舞の開催時期、奉納場所、目的等が分かります。文化財の種別は書いてありません。			
『まちの施設たんけん』3	小峰書店	2004	T318.0	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.28「 昔をつたえる行事 ささら獅子舞の開催時期、奉納神社、目的等が分かりやすく書いてあります。 ※子供向け			

◆埼玉県の地理について書かれた本

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『わたしたちのとだ』平成 27・28年度用	中央社	2015	T291.3	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.54「 (2)昔から大切にされている人々の暮らし 戸田市内小学校3、4年生が使う社会科副読本です。下戸田氷川神社で行われる「ささらしまい」の起源(江戸時代。200年前)及び目的が分かります。※子供向け			

◆民俗学、民俗芸能について書かれた本

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『下戸田の民俗』 [市史調査報告書 第6 集]	埼玉県戸田市	1980	T382.1	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.145「 芸能 」「獅子舞」、p.148「 戦前の獅子舞 下戸田の獅子舞の特徴、獅子舞の全盛期、奉納場所、目的、通称、形式、現在の夏祭りの様子、昭和初期・戦前の様子等が分かります。			

[▲ページのトップに戻る。](#)

『下戸田ささら獅子舞』 〔戸田市立郷土博物館調査報告書 第2集〕	戸田市立郷土博物館	1990	T386.8	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.15-83「三、下戸田ささら獅子舞」 ささら獅子舞の説明、下戸田ささら獅子舞の発祥年代、戦前と現在の獅子舞、獅子舞の演目、用具、伝説等についてくわしく調べられます。			
『戸田市の民俗芸能Ⅱ集 には記載されていない伝説と余話<獅子舞太鼓教材>』	嘉者熊重雄	2015	T386.8	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.1-16 DVD再編集版の付録冊子です。下戸田の獅子舞の起源2説についてくわしく書いてあります。その他、秋祭りの演目、天王様掛け軸、獅子舞の太刀、病魔退散の呪法、女獅子隠し、下戸田ささら獅子舞の名称決定の逸話、戸田市無形文化財の指定について紹介しています。			

◆文化財について書かれた本

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市の文化財』	戸田市教育委員会	1975	T709.1	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.8「下戸田の獅子舞」、p.14「戸田市の文化財」 獅子舞の起源、いわれ、舞の形、種類、時間及び回る神社が分かります。リストによると、下戸田ささら獅子舞の種別は、無形文化財になっています。			
『郷土とだ』第3号	戸田市文化財研究会	1981	T709.1	本館2階カウンター
	p.1-4 井上誠一「甦るささら獅子舞」 昭和40～50年代の下戸田ささら獅子舞の実情及び他地域での奉納実績について書いてあります。ささら獅子舞が戸田市の無形文化財としています。			
『戸田市の文化財』第3回特別展	戸田市立郷土博物館	1987	T709.1	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.24「無形民俗文化財 24 下戸田ささら獅子舞(市指定)」 昭和49年戸田市の無形民俗文化財に指定されたこと、獅子舞の開催時期及び市内唯一の獅子舞であることが分かります。			
『戸田市の指定文化財』	戸田市教育委員会	1988	T709.1	本館2階・戸田市関連郷土資料
	p.22「25 下戸田ささら獅子舞」、p.26「県・市指定文化財一覧(昭和63年2月現在)」 昭和49年市指定文化財無形民俗文化財になったこと、獅子舞の開催時期、起源及び市内唯一の獅子舞であることが分かります。			

【4 視聴覚資料】

下戸田ささら獅子舞の舞や曲がどのようなものか映像資料で確認することができます。

◆視聴覚資料※戸田市立図書館で所蔵しているもの

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『下戸田の獅子舞い 本座 めじし 女獅子隠し、他』	囃子方伝承者嘉者熊重雄	2015	386	本館1階・開架閲覧室
	DVD2枚組(1枚はブルーレイ)。再編集版。2013年秋祭りにおける「下戸田の獅子舞い」の本座、女獅子隠しを演目順に収録したものです。			
『下戸田の獅子舞い 本座 蛇飲み舞、他』	囃子方伝承者嘉者熊重雄	2015	386	本館1階・開架閲覧室
	DVD2枚組(1枚はブルーレイ)。再編集版。2012年秋祭りにおける「下戸田の獅子舞い」の本座、蛇飲み舞いを演目順に収録したものです。			

『獅子舞い太鼓教材』	囃子方伝承者嘉者熊重雄	2015	386	本館1階・開架閲覧室
	DVD2枚組。再編集版。「下戸田の獅子舞い」の本座、蛇飲み舞いの演目順に曲を収録したものです。(B)ディスクは水平反転映像で左右が逆になっており、見たまま太鼓の練習ができます。※DVD版とブルーレイ版があります。			
『ささら獅子舞』育成教材囃子(笛)編	下戸田ささら獅子舞保存会	2007	386	本館1階・開架閲覧室
	DVD8枚組。ささら獅子舞を保存継承するため、後継者育成用に演目を映像化したものです。			
『戸田市民俗芸能調査報告』2-1「下戸田ささら獅子舞 芸態編」	戸田市立郷土博物館	1989	000	本館1階・開架閲覧室
	VHSビデオテープ。戸田市下戸田地区に伝承されるささら獅子舞の踊りを一つずつ紹介したものです。			
『戸田市民俗芸能調査報告』2-2「下戸田ささら獅子舞」	戸田市立郷土博物館	1989	000	本館1階・開架閲覧室
	VHSビデオテープ。戸田市下戸田地区に伝承されるささら獅子舞の祭礼の様子を収録したものです。			

【5 新聞記事】

「下戸田ささら獅子舞」に関する記事が、新聞に取り上げられることがあります。

◆オンラインデータベースで確認できる新聞記事

新聞記事内容を戸田市立図書館本館2階にある専用のパソコンで確認できます。[2017年10月11日現在]

「記事名」	新聞紙名	掲載年月日	出版者	ページ	閲覧
「ささら獅子舞奉納-19 日戸田の神社-」	読売新聞	1997/10/17	読売新聞社	31	○
	戸田市無形文化財「下戸田ささら獅子舞」の秋の奉納のお知らせです。関係者の高齢化等によって獅子舞存続の危機感が年々高まっていることが分かります。				
「ささら獅子舞披露 戸田市文化財、計3件 あすから2日間／埼玉県」	朝日新聞	2005/7/15 朝刊	朝日新聞社	31	○
	戸田市の指定文化財「下戸田ささら獅子舞」「沖内囃子(おきないばやし)」「水神社獅子頭」の3件が、16、17日に一般公開されたことが分かります。				
「夏祭りの季節 恒例浦和おどり」	読売新聞	2005/7/18 朝刊	読売新聞社	27	○
	戸田市中町で16、17日の両日、戸田市無形民俗文化財「下戸田ささら獅子舞」が行われました。獅子舞が江戸時代に始まったこと、下戸田氷川神社に獅子舞を奉納すること、獅子舞の演目が16種類あること等が分かります。				

【6 当館未所蔵資料】

埼玉県内の「ささら獅子舞」に関する記事が、本や雑誌等に掲載されることがあります。※下記リストは、戸田市立図書館では所蔵していないものに限ります。[2017年10月11日現在]

[▲ページのトップに戻る。](#)

◆本

書名	出版者	出版年	所蔵館
『川越のささら獅子舞』	石原町ささら獅子会	1950	埼玉県立図書館等
『笛 ささら獅子舞』	大附日枝神社獅子舞保存会	1978	埼玉県立図書館
『研究紀要』第10巻	埼玉県立スポーツ研修センター	1996	埼玉県立図書館等
『入間地方の獅子舞』	埼玉県立民俗文化センター	1999	埼玉県立図書館等
『埼玉県秩父郡皆野町椋神社ささら獅子舞』	椋神社民俗芸能保存会	不詳	埼玉県立図書館
『かわせみ通信*』58、59、74、93号	川崎 実	2000-2005	埼玉県立図書館
『畔吉ささら獅子舞』	上尾市教育委員会	2005	埼玉県立図書館等
『藤波のささら獅子舞』	上尾市教育委員会	2008	埼玉県立図書館等

*『かわせみ通信』は、所蔵館によって本として扱う場合と雑誌として扱う場合があります。埼玉県立図書館では、埼玉県の獅子舞記事を扱う号数だけを本として受け入れている場合があります。

◆雑誌記事

著者	「書名」(『所収雑誌名』等)	出版者	出版年月	閲覧
板垣 時夫	「小久喜ささら獅子舞親方の回想」(『埼玉民俗』第39号 p.116-122)	埼玉民俗の会	2014.3	○
宗形 慧	「災厄を祓う 石原のささら獅子舞」(『川越の文化財』113号※ページ不詳)	川越市文化財保護協会	2013	×
赤石 光資	「修理銘の記録 ささら獅子舞の主用具に関して」(『埼玉民俗』第36号※ページ不詳)	埼玉民俗の会	2011.3	×
川崎 実	「秋葉のささら獅子舞い(埼玉県さいたま市西区中釘)」(『かわせみ通信』124号※ページ不詳)	川崎 実	2010.9	×
川崎 実	「獅子舞の風土シリーズ(93)北足立郡/小谷のささら獅子舞」(『かわせみ通信』93号 12p)	川崎 実	2005.7	×
飯塚 好	「ササラ獅子舞と歌」(『埼玉民俗』第29号 p.1-25)	埼玉民俗の会	2004.3	○
	「常設展示室から 石原のささら獅子舞/算額 古尾谷八万神社蔵」(『川越市立博物館だより』32号※ページ不詳)	川越市立博物館	2001.3	×

川崎 実	「奥多摩の獅子舞い紀行(59)埼玉・石原のささら獅子舞い」(『かわせみ通信』59号 9p)	川崎 実	2000.5	×
川崎 実	「奥多摩の獅子舞い紀行(58)埼玉・津久根のささら獅子舞い」(『かわせみ通信』58号 9p)	川崎 実	2000.4	×
弓 明義	「吉見町下細谷ささら獅子舞の保存と活用」(『埼玉民俗』第18号※ページ不詳)	埼玉民俗の会	1993.5	×

※『川越の文化財』113号は、埼玉県立図書館等で所蔵しています。

※『埼玉民俗』第18・36号は、埼玉県立図書館等で所蔵しています。

※『かわせみ通信』については、「6 当館未所蔵資料-本」の項目で所蔵館を確認してください。

※『川越市立博物館だより(博物館だより)』32号は、埼玉県立図書館等(近隣では川口市立中央図書館、川越市立中央図書館等)で所蔵しています。

[▲ページのトップに戻る。](#)